



かもめだより



～ ONE ROOF ～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を作り出す力を育てていこうという思いを込めています。

江東区白河かもめ保育園
江東区白河 1-5-1-101
TEL 03-3643-7671

<http://shirakawakamome.com>

令和4年8月31日発行
園長 大竹 龍

《中間の考察》を行う ～子どもから考える～

令和4年度も5か月が過ぎ、今月の園内研修では中間反省を行うことになっています。前半の保育の振り返りを行い、後半の保育について深く考え、対話をしていきたいと思ひます。保育実践で使用する言葉に「反省」「振り返り」「考察」「省察」などがありますが、しいて言うなら反省ではなく、よく考えて前に進んでいく意味合いを込めて『考察する』を使用したいと思ひます。一人ひとり子どもたちは、ものすごく考えて毎日を生きているのですが、

- ◆『子どもたちの権利』を大事にできているか？
 - ◆保育環境の見直しや遊具の入れ替え、生活面の見直し、子どもへの対応等において、もしかすると、「昨年この時期からは〇〇してた」「△△さんが言ったから」というような判断をしてしまうことはなかったか？
 - ◆子どもをよく見て状況を捉えているようで、実は、経験値や感覚で保育していることはないか？
- など、真摯な気持ちをもって、中間の考察ができるようにしていきたいと思ひます。子どもは、自分の声を聴き取られる権利と、自分の声が正當に評価される権利をもっています。ですから、保育の中で子どもの声をきちんと聴き取ることがなによりも大切だと思ひと同時に、保育の中で「どうかな？」「どうしようかな？」と迷った時には、子どもが私たちに、ヒントや答えを必ず示してくれていることを忘れないようにしたいです。乳幼児の保育において、当たり前ですが、改めて『子どもから考える』を保育の根っこにおきたいと思ひます。



<親子ハイクについて>

日時：2022/10/1（土）
①、1、2、3 歳児クラス 9:30～10:30
②、5 歳児クラス 11:00～12:30

※上記の時間内（①もしくは②）でしたら、いつお越しいただいてもかまいません。

場所：清澄公園

詳しい内容につきましては、手紙を配布させていただきますので、ご確認ください。
また、手紙に記載されているアンケートへのご協力もよろしくお願いいたします。

<かかしを作成しました！>



コンクールの展示は9月10日まで行われています。
帰り道や散歩でお立ち寄りの際には、資料館通りでかかしを探してみてください！



9月の予定

日	曜	内容	対象
1	木	引き取り訓練	全クラス
2	金	身体測定	全クラス
		杉アート（造形）	5 歳児クラス
9	金	十五夜お楽しみ会	幼児クラス
15	木	誕生会	全クラス
16	金	避難訓練	全クラス
20	火	かもめひろば	地域のご家庭
21	水	スポーツPJ	5 歳児クラス
27	火	体育あそび	幼児クラス
28	水	0 歳児健診	0 歳児クラス
		異文化交流	幼児クラス
		個人面談	5 歳児クラス



先月の様子

さわってみよう！



太陽の日差しが眩しいよいよ夏本番、晴れた日にはテラスで水遊び、感触遊びをしました。タライに張った水や氷、タコやイカの魚の玩具に興味津々で“おもしろそう！”、“なんだろう？”と手を伸ばしています。氷の冷たさに“つめたい！”と驚きつつも自ら水しぶきをたてて、楽しそうな表情を見せていました。また、氷同士がぶつかる“ガシャガシャ”という音や水の“パシャパシャ”と涼しげな音を楽しむ姿もありました。両手で水を叩いて水しぶきを立てるだけでなく、水を玩具ですくう等、様々な遊び方で遊んでいました。

今後も季節の感じることのできる遊びをたくさん取り入れていきたいと思います。



ごー！ごー！



音に乗って歌遊びを楽しんでいます。歌に合わせて、保育者の仕草を真似しながら手足を元気に動かしています。『♪てをたたきましょう』では、リズムに合わせて、手を叩いたり足踏みをしたり楽しそうに体を動かしていました。また、『♪おうきなおうちGOGOGO』の軽快なリズムに合わせて、手をひらひらしたり、“ごー！ごー！”と手を伸ばしたりして思い思いに全身を使って踊っています。

保育者や友だちと顔を見合わせ、楽しさを伝え合うような姿もありました。



えほんだいすき！



絵本が大好きな子どもたちは、大型絵本や歌絵本、仕掛け絵本など様々な絵本を楽しんでいます。中でも『だるまさんと』の絵本を気に入っていて、「だるまさんと♪」のセリフに合わせて、体を左右に揺らしています。また登場するだるまや野菜・果物の動きを真似して、「ぺこっ」とお辞儀をしたり、「ばあ！」と両手を開いたり、楽しそうな笑顔を見せていました。

引き続き、様々な絵本を通して、豊かな色彩や言葉の音の響きを楽しんでいきたいと思います。



ねらい

- 気候の変化に留意し、一人ひとりの健康状態に合わせて生活リズムを整え、ゆったりと過ごす。
- 室内や戸外にて、這い這い、歩行等をし、全身を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 興味のあるものをお見つけたり、身近なものに触れたりして、好奇心を満たしながら遊ぶ。

お楽しみ

- 園庭や散歩にて、秋の自然物を探しにいこう！
- マットやソフトブロックでたくさん体を動かそう！
- ハンドペインティングで絵の具の感触や色が付く様子を楽しもう！



冷たくて気持ちいいね♪



暑い日が続いていましたが、その暑さを吹き飛ばす程元気いっぱいうさぎ組の子どもたち。

園庭では水遊びをしています。初めは慣れない水遊びに緊張する姿がありましたが、保育者の「冷たくて気持ちいいね」「ちょんって触ってみよう！」等の言葉から少しずつ水に触れる経験を重ね、ダイナミックに水遊びを楽しんでいます。水鉄砲やジョウロを手に取り水を入れてみると、細長く速い勢いで流れ出たり、細かい水が複数の穴から出てきたりと形状が変わる水の様子や、体に水が触れた際の冷たさに「お～（でたよ）」「つめたーい！」と楽しそうな笑顔を見せていました。また、両手をビニールプールに入れた際には、水の中と外での見え方の違いに不思議そうな表情を浮かべ、何度もプールから手を出し入れしています。ゆらゆらと揺れて見える自分の手に「あはは！」と楽しみな笑い声を上げたり、水面を大きく叩いたりして水の音や感触を満喫していました。

今後も季節ならではの遊びを、友だちや保育者と一緒に楽しみたいと思います♪



「ぼく/わたしの!」「じぶんでできるよ!」

成長と共に身の回りのことへの興味や、自分の物への愛着が深まってきたことで、“自分でやりたい”という気持ちが芽生えています。食事の際にエプロンをケースから取り出して自分で着けてみよう挑戦したり、園庭に出る際に靴下を履いて、帽子を被り、靴を履くという一連の流れが身に付き「じぶんでできた!」という達成感を味わいながら行っています。

衣類を入れているカゴや靴下・エプロンケースなどに貼られている個人マークを見つけると、“ぼくの/わたしのあった!”と嬉しそう笑顔で手に取り、自分でやってみよう意欲的に取り組んでいます。自分の物だけでなく友だちの個人マークへの関心から「〇〇ちゃん/くんの(だね)！」と指を差して保育者や友だちに伝えたり、友だちに手渡してあげる姿もありました。難しい部分は保育者に「やって」「ど(うやってやるの)?」と声を掛け、コツを教えてもらおうと最後まで自分でやってみよう挑戦し、自分でできた喜びを拍手で表現したり、「できた!」と嬉しそうに話して伝えていました。

今後も子どもたちの“自分でやってみたい”という思いを大切に、自分で出来た経験を重ねる中で喜びに共感して自信に繋げていきたいと思います。



ねらい



- 快適な環境の中で入眠し、十分な休息を取れるようにする。
- 様々な素材に触れ、感触や形、色の違いなどに興味を持つとする。
- 保育士等に見守られる中で、自分の気持ちを言葉や仕草で表現しようとする。

お楽しみ



- 戸外で秋の自然に触れてみよう!
- 大型遊具やサーキットで体を動かすことを楽しもう!
- 十五夜お楽しみ会に参加し、秋の行事の雰囲気を楽しもう♪



先月の様子

夏ならではの遊びを楽しもう！

ひよこ組の子どもたちは先月に引き続き、元気いっぱい夏ならではの遊びを楽しんでいます。

水遊びでは、ひんやりした冷たさを味わい気持ちよさそうにしています。初めは、緊張気味にそっと触れる子どもたちでしたが、友だちや保育者と手や玩具を使って水をかけ合う中で、次第に緊張もほぐれ、「きゃー！」「冷たい！」と楽しそうな声が響き渡っていました。また、水に浮く水鉄砲を見つけると、「どうやってやるの？」と遊び方を聞きながら、水をかけ合い楽しんでいました。

また、寒天や色つきの氷での感触遊びも楽しんでいます。寒天の弾力のある触り心地、氷のひんやりとした触り心地など、じっくりと様々な感触を味わっていました。また「わたし/ぼくは青！」「緑だ！」など、好きな色の素材に触れ、色の違いを楽しむ様子もありました。

これからも、季節ならではの遊びを友だちや保育者と一緒に楽しんでいけるようにしていきます。

水遊び



寒天遊び



氷遊び



みんなで一緒に挑戦♪

枝豆のさやむきに挑戦！

室内では、簡単なルールのある遊びを楽しんでいます。ひよこ組にある『ティメモリー』というカードゲームは、くまの絵柄のカードを2枚1組で集める神経衰弱です。

初めはルールを理解するのが難しく、保育者と一緒に挑戦していましたが、最近では子ども同士でルールを伝えあったり、「次は〇〇ちゃん/くんだよ」と順番を守って遊ぶ姿が増えてきました。なかなか同じカードが見つからない時も、「ないねー！」とみんなで考え、その時間も楽しそうにしています。また、同じカードを見つけた子がいると「やったー！」「すごい！」と自分のことのように喜び合い、みんなで一緒に遊ぶ楽しさを味わっています。

これからもルールのある遊びの中で、協調性や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

8月のテーマ野菜『枝豆』のさやむきに挑戦しました。房にたくさんなっている枝豆を見て、触れたことで「いっぱいだね！」「(さやの中に)お豆さん入ってるの？」など、感じ取ったことを言葉で伝えていました。

また、小さなさやを指先を使って工夫しながら剥いていき、豆が出てくると「枝豆さんだ！」「緑だ！きれいだね！」と嬉しそうに話していました。

これからも食育を通して、様々な食材に触れ、親しむ中で、『食べてみたい』と思えるきっかけづくりに繋げていきたいと思っています。



ねらい

- ・気温差に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- ・ルールや約束事などがあることを知る。

お楽しみ

- ・戸外で思い切り体を動かして楽しもう！
- ・ルールのある遊びを友だちと一緒に楽しもう！

先月の様子



いろいろな感触遊び！



— 寒天あそび編 —

ピンクや水色、黄色、緑等の食紅を混ぜた寒天の中から好きな色を選んでいきます。はな組は寒天を手にとると「ぷるぷるしてる！」「つめた〜い！」と手で触ったり、揺れている寒天の様子をじっくりと見たりして感触を楽しんでいました。

ほし組はカップに入れてスプーンで混ぜると「ピンクとみずいろをまぜたらむらさきになったよ！」「きいろとみどりはきみどりいろだね！」と色の変化や面白さに気付く姿が見られました。更に別の色を混ぜるとどうなるか想像しながら真剣な表情で混ぜ続けていました。

つき組は星型や丸形のカップとスプーンを使って「いらっしゃいませ、かきごおりやさんですよ！」「ほしのぜりーができたよ！」と遊びを発展させながら楽しむ姿が見られました。



— 泡あそび編 —

保育者が、タライの中に水と石鹸を削り、そこから泡立て器やヘラを使って泡立てています。

泡に触れてみると「あわあわがふえてる！」「いいにおーい！」「ふわふわだ！」と話し、泡のなめらかな感触を楽しんでいました。保育者にどのような感触か聞かれると「ぬるぬるするよ！」「あわのおふろみたい」と自分で感じた事を思い思いに答えていました。

また、泡立て器でシャカシャカと泡立てて「なまくり〜むみたい！」とケーキ屋のごっこ遊びが始まりました。泡に砂や泥を混ぜて「ここあ味にしようよ！」「ちょこもいいんじゃない？」と想像を膨らませてながら楽しんでいました。

— 小麦粉 & 片栗粉編 —

保育者がボウルを持って来ると「なにそれ！」「さわってもいい？」と2種類の粉を覗き込むように見していました。

片栗粉では、液体のようにドロドロしているはずがぎゅっと握ったり、叩いたりすると固くなる『ダイラタンシー』という現象を知りました。「なんでかたまるの？」「どろどろになった！」と驚いた表情を浮かべながら、不思議な感触を楽しんでいました。小麦粉では、水を加えると粘土のようになり、丸めたり伸ばしたりしています。「おだんごできた！」「もっと大きくしたい！」と集中して遊んでいました。

小麦粉と片栗粉、それぞれ違う感触の面白さを感じていました。





いっしょにやろう！



最近では、ブロックやラキュー等の他にも将棋やオセロ、UNO等のルールのある遊びを楽しむ姿が増えてきました。「いっしょにうのしよう！」「しょうぎやろうよ！」と友だちや保育者を誘って遊び始めています。

UNOでは、少しずつルールを理解してきており、同じ色のカードか数字を自分の手札から探して出しています。「いまならぶらすにをだせるよ！」とアドバイスをしたり、手札を交換するカードを引いた際には「〇〇くんところかんする！」と手札を交換したりして友だちとの関わりを楽しんでいました。

オセロでは「ここにおいたらとられちゃうんだよな～」「もっとしろにするにはどこおけばいいの？」と置く場所をじっくりと考えたり、友だち同士でルールを確認したりする姿が見られました。ルールが難しく苦戦していましたが、一生懸命考えながら取り組んでいました。

将棋では、ルールの分かる友だちや保育者から教えてもらい、駒を置いてみたり、裏返してみたりしてルールを知ろうと挑戦しています。

今後もルールのある遊びを沢山取り入れ、自分なりに考えながら遊ぶ事の楽しさを伝えていきたいと思います。



たくさん食べてるよ！



先月からカタツムリやクワガタのお世話をしています。登園すると「かたつむりにえさあげたい！」と餌をあげたり、「にんじんたべてるよ！」「いまはねてるのかな？」と友だち同士で会話を楽しみながら観察をしていましたよ。

今後も身近な動植物のお世話を通して、命の大切さや責任感を感じられるような機会を作っていきたいと思います。



★9月のねらい★



○生活リズムを整え、安定した生活をするようにする。

○生活や遊びのルールや約束を守りながら、友だちと一緒に同じことをする楽しさを味わう。

○自然物で遊びながら、形や色の違いに気づいたり数に興味を持つ。



○季節の変化に応じて健康で安全な環境を作り、一人ひとりの子どもが意欲的に行動できるようにする。

○季節の移り変わりを感しながら、秋の自然や気候に親しむ。



○季節の変化に応じて一人ひとりが健康で安全に、心地よく過ごせるようにする。

○季節の移り変わりに気付いたり季節の行事に触れ、関心を持って遊びに取り入れて楽しむ。

★お楽しみ★



- ・十五夜お楽しみ会に参加しよう！
- ・お月見のお団子作りをしてみよう！
- ・様々な楽器に触れて演奏してみよう！



～食育だより～



先月のかもめふぁーむの様子



今年最後の夏野菜を
収穫して、
みんなで食べました！



8月の誕生日会献立がインスタ
グラムで紹介されています！
ぜひご覧ください！



9月の献立について



テーマ野菜【茄子、さつまい】

今月のテーマ野菜は、「茄子、さつまい」です。

茄子に含まれる「クロロゲン酸」には老化やがんを予防する効果、
さつまいに含まれる「ヤラピン」には便秘を改善する効果があります。



ミートソーススパゲティや、牛肉とガーリックバター風味に炒めたガリバタ炒めなどで提供します



スイートポテトなどのおやつや、サラダ・味噌汁として提供します

目標【きれいに食べよう】



幼児クラスではテーブルごとに布巾を置き、自分で使った場所を自分で綺麗にできるように伝えています。下膳もお皿の重ね方などを丁寧に伝えています。

食べこぼしを拾ったり、テーブルをきれいにすることなどの食事マナーに関する食育の時間を設けて子どもたちに伝えていきます。



十五夜献立

園では、十五夜によく食べられる里芋の旨煮や、さつまいを使用したお月見団子を提供します。収穫祭を通して食物に感謝する気持ちを伝えていきます。主菜は子ども達に人気のあるつくねの上にくで卵を乗せた「月見つくね」を提供する予定です。



保健

少しずつ秋の訪れを感じる9月ですが、まだまだ日中は気温の高い日や、日差しが強い日も多いです。夏と変わらずしっかりと水分補給をしましょう。また、寒暖差が大きい時期でもありますので、気候に合わせて子ども自ら着脱できるような薄手の上着を選び、衣服から快適に過ごせるようにすると良いですね。

長期でお休みをしていた子は休み明けによる生活リズムの変化で体調を崩しやすかったり、疲れが出やすかったりします。引き続き体調変化に気を付けていきましょう。

今月の予定

身体測定 2日
0歳児健診 28日

8月にあった感染症

突発性発疹 1名
ヘルパンギーナ 1名
手足口病 8名

【健康教育】鼻の話

8月7日の鼻の日にちなみ、幼児クラスを対象に鼻の話をしました。「鼻血が出たときはどうする?」という質問には、どのクラスでも「ティッシュでおさえる」「うえをむかないんだよね」と声が上がりました。はななくそが気になるときはどうしたら良いかな?と聞かれた時には、「ティッシュでふいたらいいよ」「きたないものだからたべちゃだめだよ」教えてくれる姿もありました。最後にお友だちが鼻血で困っている時は、ティッシュでおさえることを教えてあげることを約束しました。



9月1日は防災の日です。

この機会に以下の4点の確認し、緊急時に備えていきましょう!

- ①非常時の持ち出し品の準備
- ②避難場所、そこまでの経路の確認
- ③棚の上に置いてある物は下ろし、
倒れそうな物などは固定するなどの工夫
- ④はぐれた時の待ち合わせ

9月9日は救急の日です。

発熱やけいれん、大きなけがが起きた時に慌てないよう、知っておくと安心です。

- ・救急、予防サイト「こどもの救急」
- ・小児救急でんわ相談「#8000」

上級救命講習

当法人の職員はいざという時に備えて、上級救命講習を受けています。成人に加えて乳幼児に対する心肺蘇生法や応急手当、コロナ禍での感染対策をしながらの手当も習得しました。かけがえのない大切な、いのちを預かっているという意識を持ち、真剣に取り組みました。

園のAEDは、乳幼児用と成人用のパッドを入れ、玄関入って右側の下駄箱の上に置いています。

